

り援助をされ藤樹会の基盤を確立していただきました。特に藤樹先生生誕四百年祭時には孔子の里、山東省曲阜へ数度の訪中も重ねられ、藤樹書院にある孝経の碑の設置など最高のリーダーシップを発揮され、盛大に生誕四百年祭を終えることが出来ました。受賞後のスピーチでは藤樹書院に掲げてある扁額の致良知の書体「篆書体」(へんしよたい)についてプロジェクトを使って説明されました。初めて見聞する参加者がほとんどでした。



北川先生は、紙芝居十八話・藤樹かるたを教材委員会の一員として作成され、高島市一円の子供たちや地域の方々に読み聞かせをしていただきました。数年前には大洲市の教育委員会に小学校の先生を対象にし

た、紙芝居を使つての道德の講師として招請され活躍をされました。

今回の受賞には大変困難を極めました。兩名とも固辞をされ藤樹賞の重みを感じられました。

上田先生は月に一度は書院に於いて論語・史記の学習会を続けられています。そして藤樹先生の取り持つ縁で中国の若手経営者に藤樹先生の教え、又トイレ掃除の実践など大活躍中です。

北川先生は体調が万全ではなく授賞式の参加が心配されましたが、家族同伴で参加されました。

後の講話時には当時は思い出しながら、満面の笑みを浮かべられお話をしていたいただきました。役員一同ホツとした瞬間でした。お二人には益々お元気に活躍されることを願います。



ご案内

藤樹人間学塾 百回記念

中江藤樹・心のセミナー

◆日時 令和元年十二月七日(土)

十四時～十六時三十分

(十三時三十分開場)

◆場所 新旭公民館

多目的ホール

◆参加費無料(定員百名・先着順)

◆主催 NPO法人高島藤樹会

◆後援(予定) 高島市、高島市教育委員会

■講演 (十四時十分)

演題 「孔子の郷、曲阜と藤樹の里、高島」

講師 田中 清行

(NPO法人高島藤樹会会長、藤樹人間学塾塾長)

■メイン講演 (十五時)

演題 「現代に生きる藤樹学、森全一学」

講師 廣瀬 童心 先生

(一社)実践人の家 理事長

■廣瀬 童心 先生の略歴

一九四四年滋賀県米原市生まれ。元中学校長。

四十歳より道友誌「まなごし」を四人で毎月発行して三十五年、ご縁ある方々にご恩報謝している(八百部)。

月一回「寺子屋まなごし童心塾」を二十一年余続け、その他多数の場で塾を開催し、いずれも学びと出会いを深めている。

二〇一三年四月より、(一社)「実践人の家」理事長に就任、現在に至る。

■懇親会 十七時～十九時

■会費 五千円

■場所 「ウエストレイクホテル可以登楼」

JR安曇川駅前

◆詳細は、同封のチラシをご覧のうえ、チラシ裏面の申込書により、お早めに申し込んでください！

